



国際ロータリー第2610地区 南砺ロータリークラブ
クラブ会報

なんと

NO. 2078



URL <http://www.nanto-rc.jp>

E-mail office@nanto-rc.jp

例会日/火曜日 12:30点鐘 例会場/金沢信用金庫福光支店4階 ◆事務局/富山県南砺市福光7336-4 ふくみつ光房内 ☎ 0763-53-1333 FAX 53-1334

撮影
写真同好会

木本修一
会員



のうぜんかずら

第2138回例会 平成23年8月9日(火)晴

◆点鐘 12:30 司会 税光信作SAA

◆ソング「奉仕の理想」

◆会長の時間 松井洋司会長

先日、高岡RCより創立60周年記念式典(11/19)の招待状を拝受しました。当南砺RCは来期45周年を迎えます。少し調べてみると、富山RCが60周年、金沢RCが何と創立76年になるそうです。組織、企業が永く継続して活動を続けるには、相当な努力と存在意識が不可欠です。

大阪の金剛組という建築会社は、創業は飛鳥時代。西暦578年で、何と1,400年以上と世界最長の会社とみられています。

その他日本には1,000年以上の老舗が7社、500年以上が39社、300年以上が605社、200年以上の会社は韓国は0、中国は9社、インド3社、日本は何と3,000社以上だそうです。なぜ日本にこれほど老舗が多いのか、いくつか考えられます。

- ①過酷な内戦、侵略がなかった。
- ②「継続」を美德と考える価値観を持っている。
- ③「ものづくり」を尊ぶ伝統、職人文化の国民性である。

・老舗の共通した条件

- ①適応性…本業から派生した技術で時代の変化に即応。
- ②許容力…他者の力を受け入れる力、「三代目の養子」の考え「息子は選べないが婿は選べる」のたとえのように血族より継続を優先した。外国には無い考え方。
- ③本業重視と分相応…技術革新も本業技術の延長上にて開発。創業以来の家業の部分は頑固に守る。

以上、長寿企業の共通理念は不義(不正)に富まず、儲かるより「世の中の役に立つ」を企業理念、企業論理として頑に「ものづくり」に専念した結果であろうと考えられます。継続は力なりです。

◆幹事報告 吉田 勉幹事

- ①高岡西、射水、氷見中央RCより例会変更のご案内。
- ②次回例会は8/15城端別院での早朝例会です。8/16を変更です。

◆出席報告 古瀬喜八郎委員長

会員数	8月9日出席率	7月26日の修正
53 (免除1)	82.69% (欠9)	90.38% (欠5メーク3)

メークアップ 桶谷篤生君、船藤幸生君、松村寿君

◆委員会報告

- 米山奨学会 森 啓一委員長
寄付金普通6,000円 特別10,000円(10月に1万円寄付)
- ORA 北島芳信委員長
8/10 6:30RAC例会 協議会 事業の詳細 アクト2名
小林会長、岡部恰司会員のみなで当クラブの会員の支援が必要。(メーク扱い) 芋掘り、社会奉仕活動に重点。

◆ニコニコBOX

丹羽 武委員長

- 西川君 40年間皆出席の記念品を有難うございました。
- 三吉君 大先輩の背中を追ってRCを楽しんでおりましたらいつの間にか30年皆出席することができました。有難うございました。
- 山田英君 「朝顔や つるべとられて もらい水」松村様、涼しげな朝顔有難うございました。本日卓話ご苦労様です。
- 中田裕君 世界経済大暴落、波乱の時代の幕開けでしょうか。皆出席賞有難うございます。
- 松井君 夏、真盛りです。暑さに負けず気合を掛けて、お仕事に励んでください、ね。
- 木村君 暑いですねえ〜。当園の梨も12日から販売したいと思っております。皆さん買いに来て下さい。待っております。
- 谷村君 丹羽さんから、久しぶりにおこづかいをもらいました。アリガトウ。
- 中田修君 先日4・5日に五色ヶ原に行って来ました。天候も良くお花畑が綺麗でした。
- 松村君 福光新町あさがお祭り。おかげさまで盛大に終わりました。なんでも鑑定大会では、吉江さんにお世話になりました。今日は久しぶりの卓話です。
- 河合君 お盆の季節、お寺は忙しい時です。暑さに負けず頑張ります。
- 岡部君 今日暑い日になりました。少し良いことがありました。
- 米田君 ようやく仕事の「めど」がたちました。誕生祝有難うございます。
- 丹羽君 皆出席賞有難うございます。
- 税光君 皆出席表彰有難うございます。4年も皆出席できるとは!!山田(英)さん(ニコボックスの)初発表おめでとうございます。
- 古軸君 皆出席賞有難うございます。先日、高三の息子が一人旅で横浜へ行き、ランドマークタワーでキーホルダーを買って来てくれました。
- 高野君 暑い日が続きます。健康に気をつけて、今年度も皆出席、出来ればと思います。
- 片山浩君 皆出席祝いただきました。
- 井沢君 皆出席賞有難うございます。
- 細川君 皆100%出席記念ロータリーバッジを頂きました。有難うございました。20年連続出席めざし頑張ります。

次回の予定 8月23日(月) 第2140回
IA情報

インターアクト委員長 岩木貴之君 担当

会員 松村 寿 君



になっています。

昭和29年夏から私達の新町商店街では富山の中教院夜店をモデルに、このあたりでは珍しかった夜店を始め、毎年近在から多くの人を呼び、ことに子供に喜ばれる催し物が人気でした。

ところが昭和58年から近代化された中心商店街で「ねつおくり七夕まつり」がはじまり、商店街が連続してないため30年続いた新町夜店がその中に埋没して中止となりました。

後継イベントとして町並みを生かした「新町あさがお街道」を企画。これは商店会長だった本田嘉一郎さんの「あさがおなら小学生でも咲かせられる。この通りをあさがおで埋めてみよう」という提言で全国的にもユニークな商店街づくりがスタートしました。

あさがお栽培には無知そのものの初年度(昭和61年)、会員の種苗店から苗を買い、培養土のかわりに桑山の土を掘ってきて、大きすぎる7号鉢に植え町内会の協賛を得て70戸の町内全家庭があわせて90鉢の世話をすることになりました。立派な花を咲かせたい一心で油粕など肥料を競争で入れ、今なら禁じ手の夕方灌水をしたりしたが、夏には一応花は咲きました。ところが、バスを仕立てて見に行った先進地の石川県松任市(当時)の全市あげての豪華な大輪あさがおの栽培にショックを受け、以後数年にわたって松任の同好会の指導を受けました。年々技術レベルが上がって、毎年8月にあさがおコンクールを開催、当日にはあさがお人気投票や朝顔茶席のほかその年ごとにミス浴衣写真コンテスト、朝顔寄席、あさがお俳句コンテスト、郡上踊りなどの催しも行われている。

毎年一般向けの栽培講習会も開かれ、ロードペインティングであさがおの絵を街路に描き、あさがお街灯には「ようこそ花の街へ」のフラッグ、軒々には暖簾や朝顔風鈴が吊るされて通りに趣を添えた。26回目になる今年は大輪あさがお約200鉢、吊りあさがお約100鉢そして10ヶ所余の垣根づくりが行われている。あさがおは7月下旬から10月まで街を彩り通行客がふえる。

また予想外の効果として毎朝早く住民が外に出て、あさがおの世話をしたりお互いの花を見て回ったりすることで対話が生まれ、町内の融和や高齢者の生きがいつくりになった。地域の連帯感が育ち、このイベントは全国花のまちづくりコンクール入賞2回、国土交通大臣表彰、富山県功労賞などに輝く。

あさがおの原植物はネパール、日本、中国のアジア系とアフリカ新大陸系があり、日本のは東南アジアのどこかで誕生し中国経由で日本にはいったといわれる。奈良時代に唐から薬用で渡来した。正倉院薬物にもある(牽牛子…下剤)。

江戸時代になると鎖国太平の世を受けて園芸植物の品種改良がすすみツバキ、万年青、菊、桜草などの栽培が趣味としてはじまった。あさがお栽培も趣味として庶民の間に定着した。はじめ青だけだった花色も江戸初期には多彩な色や模様が美しく、変わり物といわれた変化あさがおが現れて人々の目を驚かせ楽ませた。獅子咲き、牡丹咲き、采咲き、撫子咲きはては浮世絵に画かれたような極端な変化や柳葉、龍の爪といわれる葉の変化も観賞の対象です。現在も各地に変化アサガオの同好会があって活動していますが花期はおそく9月が中心になります。私たちも以前九大から種子を譲渡してもらい年々継代しています。

現在の観賞アサガオの主流の花径20センチをこえる大輪アサガオは江戸末期に誕生、明治のはじめから各地に大輪アサガオの同好会ができ、昭和になると行灯作りが主流になり、花がよく見えるラセンつくりや東京中心の切り込み作りや数咲きもあり、名古屋、熊本など各地で伝統ある様式をもとに盛んです。

今日は以前に当クラブの幹事をされた町内の森田光正氏に切り込みとラセン作りを借り、私の行灯つくりと3種をお見せしました。森田さんは今年から歴史ある東京朝顔会に加入して、一年目と思えない立派な花を咲かせていますが、26年におよぶ経験が土台になった話されています。

大輪アサガオ栽培の手順とコツ

- ・5月中一下旬に種まき (よい種の入手)
ラセン、切り込み、数咲きには黄葉系品種
- ・発芽、小鉢上げ(太く丈短く、根張り第一)
培養土の配合
- ・6月中一下旬 本鉢(6号鉢)上げ 短日処理、摘芯、肥料の加減 水やり
- ・7月下旬開花 花の大きさ、数、姿、葉の状態、
双葉の残存(管理状態がわかる)で判定



(今回の会報担当 岩木貴之)